

2025-2026 U15 IBA リーグ実施要項

U15 カテゴリー部会

1 趣旨

日本バスケットボール協会は、日本バスケットボール界の将来を担う15歳以下の技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。対戦方法としてリーグ戦を行う目的は①拮抗したゲームを多くして、選手・指導者の成長を促すこと②登録しているチームに一定公式試合数を確保することである。(JBA リーグ戦ガイドライン参照)

2 名称 U15 IBA リーグ

3 参加資格

- (1) 開催年度に日本バスケットボール協会に登録した中学生であること。

(2025年度は中学1,2年生、2026年度については中学1～3年生とする)

選手は、登録したチームから出場すること。

※クラブチームに関しても、日本バスケットボール協会にチーム登録し、自チームで選手登録した選手に限り、IBA リーグに参加できるものとする。

※中学校チームにおいて、県民総体後にリーグ戦に参加する3年生がいた場合には、事前に顧問が校長に許可を得るものとする。

- (2) ベンチで指揮を執る指導者はJBA コーチライセンスを取得していること。

チームに必ず1人は帯同審判員がいること。

- (3) 出場チームは各リーグでの出場要件を満たしたチーム。

リーグはチャレンジリーグとフレンドリーリーグの2つのリーグ構成で運営する。

チャレンジリーグは【1部リーグ・2部リーグ・3部リーグ】の3部構成、フレンドリーリーグは地区ごとに参加チーム数に応じてリーグ編成をする。

チャレンジリーグは2024-2025IBA リーグ結果をもとに編成する。新規参入チームは3部リーグに所属となる。

2025-2026IBA リーグは12月にスタートして次年度の9月までに終了とする。

入れ替え戦は行わない。結果は2026-2027IBA リーグに引き継がれるものとする。

- (4) 学校の部活動は学校で加入している独立行政法人スポーツ振興センターの保険が使用可能であること。クラブチームは、スポーツ安全保険等の保険に加入していること。

4 参加費 チャレンジリーグ 5000 円、フレンドリーリーグ 2000 円の参加費を徴収する。

5 日程

※フレンドリーリーグは半日で試合を行う。

開会式・閉会式は特に行わない。自チームの試合時間及びTOに合わせて集合すること。試合開始時間はあくまで目安であり、前の試合終了後10分でゲームスタートとする。全日終了後に終会を行わず、自チームの役割・担当が終わればチームの判断で帰路についても構わない。

1日に2試合を超える試合は組まない。

6 競技規則

- 1 チャレンジリーグは、競技規則「2025 バスケットボール競技規則」による。試合時間については8分4クォーター制で行う。ハーフタイムは10分とする。

フレンドリーリーグは、8分2クォーター制のハーフゲームで行う。

両リーグとも、試合間は10分とする。また、延長戦は行わない。

- 2 日本バスケットボール協会「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則る。

- 3 1チームのエントリーは、チームスタッフ4名（コーチ1、Aコーチ1～2、マネージャー1、チーム責任者1、トレーナー1から4名）選手18名以内の計22名までとする。

※この中のベンチ入りするチームスタッフについては、大会の同性複数チームのベンチ入りスタッフとして登録出来ない

- 4 メンバー登録は、前の試合終了までに当該チームが本部席のスコアシートに記入する。

- 5 ユニフォームは淡、濃の2色用意すること。※リバーシブルタイプも可とする。

7 リーグ戦順位決定方法

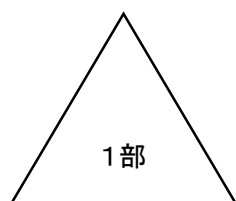
- 1 勝ち点制で行い、勝ち3点、引き分け2点、負け1点、不戦敗0点で順位を決定する。
- 2 勝ち点が並んだ場合は当該チームの勝敗、得失点差、総得点の順で決定する。

8 その他

- 1 IBA リーグ戦への参加が茨城県 U15 選手権大会出場と毎日茨城杯への出場の条件となる。
また IBA リーグの結果を U15 選手権大会や毎日茨城杯の組み合わせ等の参考にする事が
ある。
※ここでいう参加とは組まれた全試合の半数以上に参加した場合に参加とみなす
- 2 1 の通り、公式戦の組み合わせの参考にすることがあることから、U15 選手権及び毎日茨城杯
に参加する選手は IBA リーグに選手としてエントリーされていなければならない。特別な事情
がなく IBA リーグにエントリーされていない選手は U15 選手権に出場出来ない。
(1) 1 つの JBA 登録チームで IBA リーグに複数チームエントリーしている場合は、IBA リーグに
参加した複数チームのうちどのチームに所属していても、U15 選手権に参加するチームの選手
としてエントリーすることとなる。
(2) 年度の切替時以外にメンバーの追加がある場合にはエントリー追加・変更用紙の様式 1、
メンバーの変更がある場合にはエントリー追加・変更様式 3 に必要事項を記入し、当日会場
責任者に提出する。
(3) スタッフの追加・変更がある場合には様式 2、4 に必要事項を記入し、当日会場責任者に
提出する
(4) 年度の切替でメンバー変更がある場合には参加申込書②（メンバー表）のみ次節の試合時
会場責任者に提出する（スタッフに変更がある場合も同様）
(5) チームがなくなっていることが分かっている場合には、早めにリーグ責任者に連絡するこ
と勝敗は不戦敗とする
(6) チーム名に変更がある場合（例：〇〇中→□□クラブ）は、旧チームは不戦敗とし、新チ
ームは 3 部リーグに入るものとする（ただし、追加される 1 年生を除き、選手、スタッフに
変更がない場合はこの限りではない。）
※規定違反の試合は IBA リーグの試合にチームとして参加したことにならない。
※IBA リーグはチームに試合機会を補償すると同時に選手にも試合出場経験の補償をすることも
1 つの目的です。学校行事やケガ、病気など特別な事情がない限り、半数以上の試合にスコア
シートへの登録選手として記載し、できる限り出場させられるようにしてください。
- 3 1 つの JBA 登録チームから複数チームをエントリー出来る。ただし、それぞれのチームに別の
チームスタッフ及び帯同審判が必要となる。複数チームエントリーする場合、1 部、2 部リーグ
に所属できるチームは 1 チームのみで、もう 1 チームは 3 部リーグ所属とする。
- 4 IBA リーグの登録段階で人数が不足してエントリーしていないが、新 1 年生が入りチーム
が組めるようになった場合や 4 月に新規チームとして途中参入する場合など、特別な理由の場
合は、3 日間で 4 試合以上行うことで U15 選手権大会と毎日茨城杯の参加資格を満たすこととな
る。
※学校行事や病気等による欠席多数など、特別な事情がなく必要な参加試合数を下回った場合、
不参加となってしまったチームは IBA リーグ参加とはみなさず、リーグ戦終了後の U15 選手
権及び毎日茨城杯の出場資格を失う。（不参加チームの対戦相手はその限りではない）
※特別な事情がある場合は「理由書」の提出により対応を検討する。

9 IBA リーグ戦組織図

◆ チャレンジリーグ



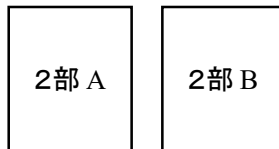
○ 1 部リーグ（8 チーム）

【男子・女子】2024-2025 IBA リーグの結果等をもと 8 チーム選出
する。

【開催時期】2025 年 12 月～2026 年 9 月

【運 営】所属するリーグのチーム同士で運営する。

【規 定】下位 2 チームは 2 部へ自動降格



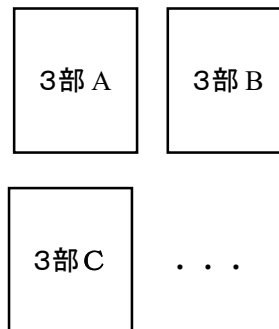
○ 2部リーグ（6チーム×2リーグ）

【男子・女子】2024-2025IBA リーグの結果等をもと12チーム選出し均等に2つのリーグに分ける。

【開催時期】2025年12月～2026年9月

【運営】所属するリーグのチーム同士で運営する。

【規定】各リーグの上位1チームずつが1部へ自動昇格
下位2チームずつが3部へ自動降格



○ 3部リーグ（1リーグ6～8チームで構成する）

【男子・女子】上記リーグ戦に構成されていないチャレンジリーグを選択したJBA登録チーム。

【開催時期】2025年12月～2026年9月

【運営】所属するリーグのチーム同士で運営する。

【規定】昇格チーム数は、合計4チーム

（リーグが5つ以上になった場合昇格する4チームは勝率・得失点差で決定する）

1つのJBA登録チームから複数チームがエントリーしている場合、1部、2部リーグに所属できるのは1チームのみで、もう1チームは3部リーグ所属とする。

昇格により、1つのJBA登録チームからなるチームが同一リーグに入ってしまう場合は昇格を認めない。
なお、4月に新規参入したチームは昇格としない。

◆ フレンドリーリーグ

【男子・女子】フレンドリーリーグを選択したJBA登録チーム（クラブチームも含む）

【開催時期】2025年12月～2026年9月

【運営】所属するリーグのチーム同士で運営する。

【規定】各地区で昇格・降格を設けるか、前年度の結果は考慮せずに毎年リーグを組み直すかを決めて行う。

10 各リーグ詳細

(1) チャレンジリーグ

1 参加チーム 1部は8チーム、2部は6チーム×2リーグ、3部は各リーグ6～8チーム

2 会場 県内公共施設及び県内中学校体育館

3 審判 リーグ構成されたチームで運営する。

審判を要請する場合は個人で代わりの審判を要請する。

4 開催日 5日で開催

12月14日（日）・3月1日（日）・6月7日（日）

8月2日（日）・9月6日（日）

※ 上記の日程で事前に作成した組合せを基本とするが、学校行事や学級閉鎖等やむを得ず参加できない場合は、1回のみ日程調整を当該チームで行っても良い。日程を変えて行う場合には、理由書を提出する。

1回の日程変更以外は、休んだチームの不戦敗とする。

※ 中体連または、県協会 U15 部会の事業都合により開催日が変更となる場合があります。

※ 熱中症対策として空調付き体育館の確保が難しい場合は日程変更をすることが出来る。

その場合、各リーグ代表者は変更する旨チャレンジリーグ担当者へ報告すること

5 その他

・各リーグ構成確定後、各リーグ代表者を決定する。代表者についてはリーグ第1位チーム（1部の場合前回優勝チーム、2部の場合1部からの降格チーム）を基本とし、対応が難しい場合はリーグ内で調整し選出することとする。

・リーグ代表者は、試合スケジュール・予算管理等をリーグ内チームと協力して行う。

・会場の確保は地区担当を中心に協力して、公共施設と中学校体育館を確保する。

なお夏に行われるリーグ会場については、熱中症対策として空調のある体育館で行うこととする。

- ・試合後は、リーグ代表者からチャレンジリーグ担当者まで試合結果を報告する。

(2) フレンドリーリーグ 各ブロック 6～8 チーム

①参加チーム

フレンドリーリーグに所属しているチームで各地区毎に構成。茨城県内で JBA に登録している中学校チーム・クラブチームに参加資格があるものとする。1つのリーグ構成は6～8チーム程度が望ましい。リーグ構成は「U15 カテゴリー委員（リーグ担当）」で決定するものとする。

②会場 県内公共施設及び県内中学校体育館

③審判 リーグ構成されたチームで運営する。

④開催日 12月13日（土）・2月28日（土）・6月6日（土）
8月1日（土）・9月5日（土）

※上記の日程で事前に作成した組合せを基本とするが、学校行事や学級閉鎖等やむを得ず参加できない場合は、1回のみ日程調整を当該チームで行っても良い。（日程を変えて行う場合には、理由書を提出する。）

1回の日程変更以外は、休んだチームの不戦敗とする。

⑤その他

- ・運営に関しては、構成されたチーム同士で行う。
- ・試合後は、所属リーグ担当者まで試合結果を報告する。

1.1 申込み責任者一覧

チャレンジリーグ 新家拓馬 advance.hitachinaka@gmail.com

フレンドリーリーグ

県南地区男子	取手市立取手第二中学校	水野 侑斗	mizuno.yuuto@blue.ibk.ed.jp
県南地区女子	つくば市立並木中学校	飯島 可奈子	iiijima.kanako@yellow.ibk.ed.jp
中央地区男子	水戸市立水戸第二中学校	平山 佑樹	hirayama.yuuki@yellow.ibk.ed.jp
中央地区女子	ひたちなか市立勝田第一中学校	源氏 梨恵	genji.rie@mail.ibk.ed.jp
県西地区男子	筑西市立下館南中学校	鈴木 雄大	suzuki.takehiro@mpost.ibk.ed.jp
県西地区女子	境町立境第二中学校	吉田 大祐	yoshida.daisuke@blue.ibk.ed.jp
県東地区男子	行方市立麻生中学校	田口 秀治	taguti.siyuuji@mail.ibk.ed.jp
県東地区女子	潮来市立日の出中学校	栗山 和樹	kuriyama.kazuki@blue.ibk.ed.jp
県北地区男子	日立市立助川中学校	木名瀬 遼	kinase.ryo@yeiiow.ibk.ed.jp
県北地区女子	日立市立多賀中学校	吉田 周平	yoshida.shuuhei@blue.ibk.ed.jp

1.2 申込み期日

チャレンジリーグはクラブ代表者に、フレンドリーリーグは各地区のリーグ戦担当者に10月10日（金）までに参加申込書①（チーム申込み）をメールで送付する。

（4月より新規参入するチームは5月15日（金）まで）

参加申込書①の原本と参加申込書②（メンバー表）は、リーグ戦開始初日に会場責任者が集めて、後日チャレンジリーグはクラブ代表者、フレンドリーリーグは地区リーグ戦担当者が集約する。